

仲間と共にカラスの生態に迫る！

りゅう
佐藤 琉生さん

(秋田南高等学校 2年・中川原)



賞状を手にする自然科学部部長の佐藤さん

秋田南高等学校へ進学後、生き物に興味があったことから「自然科学部」へ入部した佐藤さん。先輩たちが掲げてきた「カラス属の音声コミュニケーション」というテーマを引き継ぎ、仲間と共に研究を行っています。現在の部員数は7人。佐藤さんは、部長として他の部員を牽引しながら活動に勤しんでいるそうです。

佐藤さんらは、カラスが発する様々なパターンの鳴き声がそれぞれ自然界でどのような意味を持つのかについて仮説を立て研究を行っています。具体的な手法としては、録音したカラスの鳴き声を野外で流し他のカラスの反応を調べることで、録音した鳴き声がどのような意味（「威嚇」や「求愛」など）を持つのかを調べる「プレイバック実験」を実施。その後、実験結果を元に論文を作成し、発表に向けてプレゼンの練習を行うという流れで活動を進めているそうです。

す。佐藤さんは、「研究が進むと、部員ごとに意見が異なりまとめるのが難しい場面もありますが、部長として皆の意見を聞き、最終的に一貫性のある結論を導くことを意識しています」と話します。

この研究成果が評価され、自然科学部は昨年「第69回日本学生科学賞秋田県審査委員会読売新聞社賞」を受賞しました。佐藤さんは研究活動について、「野外での調査では、野生のカラスの行動パターンがつかめず鳴き声の録音に苦労しました。部員とは、どのように工夫すればカラスの様々な鳴き声を正確に記録できるか議論を重ねました」と振り返ります。

今後の活躍に向けて佐藤さんは、「今年の夏に全国大会を控えています。カラスの鳴き声に関して、より正確なデータを集めて新たな発見が得られるよう、仲間と共に研究を進めていきたいです」と話していました。

ふるさとを想う

ふるさとへの想い
滝田 八彦

(浅見内出身)

私は、家庭の事情で昭和40年、中学2年の5月にふるさと五城目町を後にし、東京に引っ越ししました。転校した中学や高校でもいじめなどはなく、みんなに親切にしてもらいました。社会人になってからも自分の周りにはみんな良い人ばかりでした。それでも都会の生活には馴染めず嫌でしようがなく、どうしたらふるさと五城目に帰れるか、そればかり考えていた時期もありました。

帰省する際は、奥羽本線や車の窓から森山が見えてくると、帰って来たと思えてきます。町を抜けて山内城のあった山が見えてくると、内川地区へ入ります。浅見内が近付くと湯の越山が見えてきて無性に嬉しくなりました。

縁あって家庭を持ち、東京で秋田料理店を開業していましたが、40代後半になって妻の実家に入ることになり、農業で米を作りながら、いままでの経験を活かして東



北道宇都宮インター出口付近で「石臼蕎麦店」を営んでいます。終の住み家に決めた栃木県高根沢町、五城目町にはなかなか帰れなくなりましたが、都会の生活に馴染めない私にはちょうど良い居場所かもしれません。今は、竹馬の友と言うべき小学校時代の友とも交流があり、年1回の一泊飲み会があり、同級生・先輩・後輩・五城目町のさまざまな行事情報などで一晩中語っても終わらず、久々の再会に日々が充実しております。浅見内は湯の越温泉や浅見内神社などがありいいところです。残念なのは浅見内に帰って聞くことは、若い人や子どもが少ない、空き家がいっぱいあることです。また、私の子供たち、孫にとつて五城目町は「ふるさと」ではないのです。そう言う点ではかなり寂しいです。

老いてなお 求めてやまぬ 里の味

表彰式に参加された受賞者の方々



各スポーツ大会で活躍された皆さんが、町スポーツ協会スポーツ賞を受賞

この度、本町出身で各スポーツ大会で活躍された皆さんが「令和7年度五城目町スポーツ協会スポーツ賞」を受賞されました。1月24日に町民センターで行われた表彰式では、11名の方に栄光賞が、39名の方に奨励賞がそれぞれ贈られました。



【短歌】

心地よい眠り深まり夢に入る
楽しい思い夢にひろがる

岡本

二方 征捷

深雪晴れ誰彼となく会釈して
好みの小豆ゆつくりと煮る

八郎瀧町

畑澤 英子

鈍色に微塵も動かぬ冬の雲
寒風白々と葱を太らす

下樋口

小熊 正明

【俳句】

年々に春待つ心深まり来

昭辰町

本間 富子

ごくごくと勢い強く春の川

湯ノ又

畑澤トミ子

雪庇重なり合ふて過疎進む

八郎瀧町

北嶋美保子

過疎の村一軒二軒冬ともし

上高崎

三浦テツ子

【川柳】

コップ酒 口角飛ばし夢こぼれ

八郎瀧町

小柳 文子

入院しコント一つが着膨れる

町村

石井トモ子

豊漁だったハタハタ今は高級魚

脇乙

伊藤 兼蔵

祝勝会 寿司のわさびが利き過ぎる

大川

渡部 光人